

かがやき

題字／旭岡聖順



佐野市ゆかりの音楽家たちによるオープニングコンサート



令和5年4月より

佐野市民文化振興事業団は

佐野市郷土博物館

の指定管理者になりました

事業団は佐野の文化振興のためのさらなる一歩を踏み出しました！郷土博物館とともに佐野の文化の奥深さや魅力を伝えていきます。

特集は4、5ページへ!



舞台挨拶する
田中晴菜監督

田中晴菜監督作品
『いきうつし』を上映

令和4年12月3日、佐野市文化会館大ホールにて開催した記念行事「文化のつどい」では約500人の方にご来場いただきました。

さまざまな分野で活躍する方にご出演いただき、佐野の文化の豊かさを感じる1日となりました。

公益財団法人化10周年記念行事 文化のつどい



アウシュヴィッツ博物館ガイド 中谷 剛さんによる記念文化講演会

主な記事

- 理事長あいさつ、評議員・役員等一覧、貸借対照表…… 2
- 令和4年度事業報告 …… 3
- 特集：佐野市郷土博物館の指定管理者になりました！… 4
郷土博物館おすすめスポット、貴重な所蔵品の紹介
- 佐野市郷土博物館 秋の企画展 …… 5
- コラム、事業団友の会案内 …… 6
- 唐沢山城跡の調査・整備、令和6年度芸術・文化活動助成事業募集… 7
- イベント募集のご案内 …… 8

理事長あいさつ

新たな役割を担って



公益財団法人
佐野市民文化振興事業団
理事長 佐野 正行

新型コロナウイルス感染症が確認されてから不安な日々を送って三年余り。五月から新たなステージに入り、これまで一部を縮小していた文化事業なども通常どおり開催されるようになってまいりました。生活の中で文化的な営みを楽しむことは、人にとって喜びであり、心豊かな生活を送るためにも大切であることを改めて実感しております。

このような中、本事業団は、これまでの公益目的事業内容を改めて見直し、時代に即した芸術・文化の振興事業の取り組みを展開いたしました。

特に、令和四年度からは、新たに公三事業として県の認可を受け、「文化財の調査・整備・活用事業」を位置づけ、佐野市からの委託を受け、唐沢山城跡の調査・整備を実施いたしました。

また、本事業団は、公益財団法人になって十周年を迎え、令和四年十二月に公益財団法人化十周年記念行事「文化のつどい」を佐野市文化会館で開催しました。多くの方がご来場され、芸術や文化に触れていただく機会となりました。

さらに、「事業団友の会」を発足し、文化活動を通じた市民協働や活動支援の取り組みをはじめました。講座やイベントなど事業団が進める事業の企画運営をするグループと、文化の探求活動をするグループの二つが活動しております。

なお、事業の推進については、新たに「事業検討委員会」を設置し、事業や事業団の在り方などについて意見交換や検討を頂いております。

令和五年度は、栃木県の認可を受け、四月から佐野市の指定管理者として、佐野市郷土博物館の管理運営を開始いたしました。歴史ある博物館の管理運営を担うにあたり、ご来館者の方に来てよかったと思っただけのような博物館にしていきたいと思えます。

今後も、方向性を違えることなく、事業団が果たすべき役割の実現に努め、皆様の自主的な芸術・文化活動についてご支援を行い、文化的環境の醸成を図り、潤いと活力のあるまちづくりに細やかなりとも貢献してまいりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

評議員・役員等一覧

評議員

島田 嘉内
金井 猛弘
藤沼 恒男
矢島 堅司

顧問・理事

金子 裕
佐野 正行
加藤 栄作

(顧問)

(理事長)

(専務理事)

旭岡 靖人
菊池 宏行
三好 仁

成瀬 正彦
小林 貴代

白澤 幸治

出居 博

事務局長

〔順不同〕

事業検討委員

小林 貴代
浅田有里佳
川田 夏実
岩船 哲也
龜田 正幸
三好 仁



令和5年度定時評議員会風景

【貸借対照表】(令和5年3月31日現在の資産状況 単価:円)

科目	金額
I 資産の部	
1. 流動資産	6,343,287
2. 固定資産	
(1) 基本財産	503,691,479
(2) 特定資産	397,593,726
(3) その他固定資産	20,320,776
固定資産合計	921,605,981
資産合計	927,949,268
II 負債の部	
1. 流動負債	1,028,651
負債合計	1,028,651
III 正味財産の部	
1. 指定正味財産	900,285,205
(うち基本財産への充当額)	503,691,479
(うち特定資産への充当額)	396,593,726
2. 一般正味財産	26,635,412
(うち基本財産への充当額)	0
(うち特定資産への充当額)	1,000,000
正味財産合計	926,920,617
負債及び正味財産合計	927,949,268

令和4年度 事業報告

▶ 芸術・文化鑑賞事業

① 美術館・博物館コンサート

美術館・博物館を会場にしてコンサートを開催。音楽と美術や資料鑑賞を一緒に楽しめる機会を提供

・佐野東石美術館コンサート

期 日：令和4年9月25日(日)
場 所：佐野東石美術館 3階展示室
出演者：フルート 小山 花波さん
ピアノ 須藤 ちひろさん
参加者：55人

・佐野市郷土博物館コンサート

期 日：令和5年1月28日(土)
場 所：佐野市郷土博物館 1階展示ホール
出演者：ソプラノ 茂木 美樹さん
ピアノ 大和田 亜沙美さん
参加者：44人

② コンサートオンライン配信

美術館・博物館コンサート等の様子をオンラインで配信

▶ 芸術・文化講座及び体験・人材育成セミナー

① 壁画アートプロジェクト

子どもたちに宮沢賢治の「セロ弾きのゴーシュ」を読み聞かせて、その物語を壁画として表現するアート制作体験講座

期 日：令和4年8月3日(水)、4日(木)
場 所：佐野東児童館
講 師：林 香君さん(文星芸術大学名誉教授)
参加者：27人



▲完成した壁画パネルは東児童館に設置



▲制作前にチェロ奏者 佐藤愛雅さんによるチェロの音を聴く体験を実施

② 文化活動セミナー

参加者が意見交換を行い、テーマを決めてグループ活動を行うスタイルのセミナーを開催

テーマ：新たな出会いから生まれる豊かさ
期 日：1回目 令和4年4月23日(土)
2回目 5月14日(土)
3回目 5月28日(土)
場 所：佐野市郷土博物館外
参加者：7人

▶ 唐沢山城跡の調査・整備

佐野市による唐沢山城跡の調査・整備事業において、佐野市より委託を受け、発掘調査、積み直し作業の指導監督、ドローン撮影等を実施

Pick up 唐沢山城跡の調査・整備
7ページに石垣の写真などを掲載!

▶ 美術品・歴史資料展示及び企画展共催事業

佐野市郷土博物館と連携し、学芸員の協力を得て解説パンフレットを作成

・春の企画展「佐野の近代と田中正造」

内 容：解説パンフレットの作成 500部
期 間：令和4年4月29日(金)
～6月19日(日)

・秋の企画展「古代三叡山周辺の

生産遺跡と役所・寺院」

内 容：解説パンフレットの作成 500部
期 間：令和4年 9月23日(金)
～11月23日(水)

③ 佐野再発見専門講座

佐野の魅力や奥深さを知る専門講座。天明鋳物をテーマとし、講義や制作体験を通じて伝統文化への興味を深める機会を提供

テーマ：天明鋳物を知る・つくる・体験する
期 日：1回目 令和5年2月19日(日)
2回目 3月5日(日)
3回目 3月26日(日)

場 所：1回目 佐野市郷土博物館
2、3回目 若林鋳造所
講 師：若林 秀真さん、若林 美延さん



▲制作した銘々皿と古天命釜を用いたお茶席の様子

④ 文化活動フォローアップ

事業団が進める事業への参画、主体的な文化活動の取り組みを支援する「事業団友の会」を設立、グループの育成を図った。

Pick up 文化振興事業団 友の会
活動の様子を6ページで紹介!

公益財団法人化 10周年記念行事

公益財団法人化 10周年を記念して2日間にわたり開催。広く市民へ事業団を知っていただき、芸術や文化に触れ、佐野の文化を考える機会として開催

12月2日(金)

・平和な暮らしと文化に関する講話

場所および参加者：

城東中学校 367人

あそ野学園義務教育学校 469人

演 題：「戦争と平和～アウシュヴィッツから人権を考える～」

講 師：中谷 剛 さん(ポーランド在住
アウシュヴィッツ博物館ガイド)

12月3日(土)

・文化のつどい

場 所：佐野市文化会館大ホール

来場者：500人

【午前の部】

① スタインウェイを奏でよう!

内 容：ピアノ独奏、連弾

出演者：12組

【午後の部】

① オープニングコンサート

出演者：ヴァイオリン 神山 みどりさん

ヴァイオリン 手塚 由美さん

チェロ 佐野 朋子さん

ピアノ 細田 秀一さん

② 記念文化講演会

演 題：「ポーランドに生きて、日本を想う」

講 師：中谷 剛 さん(ポーランド在住
アウシュヴィッツ博物館ガイド)

③ 短編映画鑑賞

上 映：田中 晴菜 監督作品

『いきうつし』

『幸福な装置』予告

※上映後、田中晴菜さんによる舞台挨拶

④ ホワイエ展示

・映画『幸福な装置』で用いられた天明鋳物作品と、その製作過程映像の公開

・アートプロジェクトで制作した壁画アートパネルの展示

Pick up 当日の様子を表紙で紹介!

▶ 事業団報「かがやき」28号の発行

発行日：令和4年9月1日

配 布：市内全戸及び市内各施設等 46,000部

▶ 文化関連団体事業への後援

6団体延べ7事業

▶ 地域の芸術・文化振興活動事業助成金

令和5年度の助成金交付団体が1団体決定

指定管理者とは

佐野市の公の施設における管理業務を、市が指定する民間業者などが行うものです。

令和5年4月より、当事業団は指定管理者として郷土博物館業務を担うことになりました。博物館を拠点に市民の歴史・文化理解に対する一層の促進を図っていきます。

今回の特集は博物館のおすすめスポット紹介！

特集



博物館には佐野市の貴重な資料がいっぱい！

佐野市郷土博物館 おすすめスポット



郷土博物館は、佐野市を中心とする地域の考古・歴史・民俗等に関する資料を公開しています。生涯学習の場所として、心豊かな文化を創造する魅力ある展示や講座を行っています。

9 越名河岸絵馬

市指定文化財



▲越名町の鎮守藤田神社に奉納された絵馬です。安蘇地方の交通の要地として繁栄していた越名河岸の様子を伝えています。

10 節句幟柱彫物

▶端午の節句の武者幟の柱です。佐野で江戸末期～明治初頭に活躍した腰高兼義（こしだかかねよし）の作品で、織細に彫り込まれた昇龍の彫刻は圧巻です。



1 田中正造遺品

県指定文化財



▲田中正造の数少ない趣味のひとつが、小石を集めることでした。日記には「小石を拾うのは、人に蹴られたり馬車で踏み潰されたりするのは見るに忍びないから」と記されており、正造翁の心の優しさを表しています。左端の桜石は渡良瀬川で拾うことができます。

8 禁裏御用釣灯籠

市指定文化財

▶江戸時代、天明鋳物師は、京都御所の清涼殿に釣灯籠を献上することを誇りにしていました。



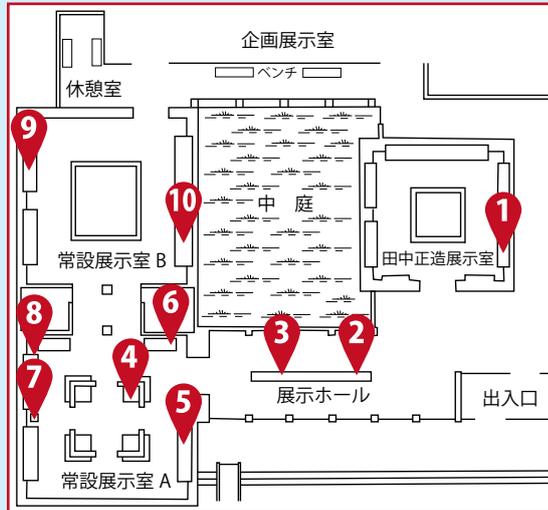
7 エラスムス像（複製）

重要文化財



◀佐野かるた「立像は龍江院のカテキ様」でおなじみの国指定重要文化財エラスムス立像。今から420年前にオランダからやってきたリーフデ号の船尾に飾られていました。どのような経緯で佐野の龍江院に収められたのかは、謎に包まれています。

● 館内案内図 ●



2 上林遺跡出土旧石器

市指定文化財



▲上林遺跡（高萩町）から出土した槍先型の石器です。約2万年前の遺跡で、現在はイオンの駐車場です。黒曜石など、本市域に産出しない石材も使われ、この時期すでに遠隔地との交流があったことがわかります。

5 八幡山古墳出土甲冑

市指定文化財



▲八幡山古墳（堀米町）より出土した鉄製の甲冑です。栃木県内唯一の出土品で大変貴重な資料です。

4 細頸壺形土器

市指定文化財



▲出流原遺跡は、弥生時代中期を代表する遺跡として全国に知られています。出土した土器は、人の骨や歯、副葬品として管玉が入っており、骨壺として使用されていました。

3 小型異形土器



▲本郷遺跡（出流原町）から出土した縄文時代後期の土器です。

6 唐沢山城跡展示コーナー



▲国指定史跡唐沢山城跡を、栃本大沢口出土の遺物を中心に紹介しています。

国指定史跡

郷土博物館 秋の企画展

佐野市郷土博物館第七十七回企画展

「未公開文書からたどる

田中正造翁没後百十年記念
栃木県誕生一五〇年・開館四〇周年記念

田中正造



今回の企画展では、当館が寄託を受けている旧黒澤酉蔵家文書を中心に展示します。また併せて、近年、新資料として収蔵された田中正造関連の資料も展示します。

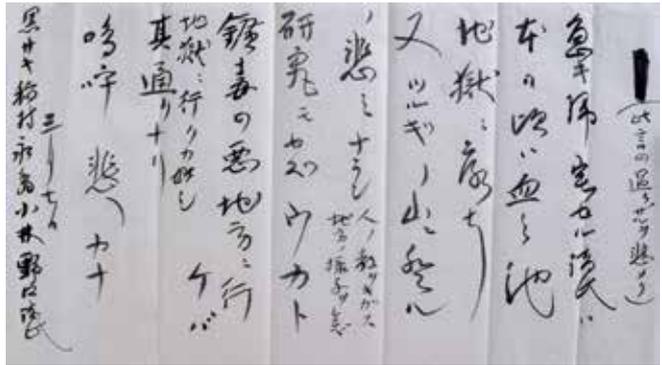
企画展情報

- 開催期間
10月7日(土)から12月10日(日)
- 入館料 ※改訂の可能性あり
一般 …220円
大学生・高校生 …110円
中学生・小学生 …50円
- 記念講演会
「(仮)田中正造と黒澤酉蔵とりぞう」
日 時: 11月3日(金・祝)
午後2時から
場 所: 佐野市郷土博物館講座室
講 師: 坂原 辰男さん
(元田中正造大学事務局長)
申込方法: 9月5日(火)より電話受付
郷土博物館(22-5111)まで

田中正造、怒りの書簡

「急ぎ帰宅セル諸氏八本日頃ハ血の池地獄ニ落ち…」となにやら物騒な文言で始まる田中正造の書簡です。明治三十三年二月、足尾鉍毒の被害民が大挙上京請願に向う途中で大量の逮捕者が出た川俣事件が起きま

す。主だった被告人たちの勾留は一年余に及び明治三十四年三月一日迄に全員が保釈されることとなります。正造は三月一日付の書簡の中で、「一人を除き」一同



後半は「人の教えも聞かず、研究もせず…」とかなり辛辣な言葉が続く、正造は怒り心頭といった感じですが、反面、若手の奮起を期待したのもかもしれません。

前半の「血の池地獄」と「剣の山」のくだりは、仏教の地獄の表現です。正造がこの時、聖書を読んでいたら「灼熱の地獄」になったかもしれませぬ。ちなみに正造が聖書を読んだのはアクビ事件で入獄した翌三十五年のことです。

の被告人は一ヶ年入獄(中略)、急ぎ家に帰りたきは人情の切迫せるにもかかわらずそのまま滞京して運動に着手いたし候」と保釈された人たちが鉍毒問題の解決に向けて運動に戻ったことを伝えていきます。

そして六日後に書かれたこの書簡です。やはり保釈された郷里に帰ってしまった人が思いのほか多かったのでしょうか。宛先は、農民のリーダーないしは参謀格といった人たちです。この人たちが実際に郷里に帰ったのか、他の人たちが帰ったのかは不明です。

事実、川俣事件で逮捕者が出たことにより、鉍毒問題を解決しようという運動が急速に衰退していきます。正造もまたこの年の十月に国会議員を辞職し、明治天皇への直訴を試みます。足尾鉍毒事件は次の谷中村問題へと続いていきます。

秋の企画展では、新発見の田中正造関係資料を中心に展示します。正造の新しい一面を見せてくれる資料もありますので、是非、博物館にお立ち寄りください。(郷土博物館館長 山口 明良)

【意訳】

(ここに書かれていることの誤りないことが悲しい)
急いで帰宅した諸氏は、本日頃は、血の池地獄に落ち、あるいは剣の山に登る悲しみを抱いているだろう。人の教えは聞かず、地方の様子は知らず、研究することもない。
気づかずに鉍毒被害地に行くこと、地獄に行ったかのような反応をする。ああ、悲しいなあ。

(明治三十四年)三月七日
黒崎、稲村、永島、小林、野口諸氏

コラム

佐野の街と共に歩む
美術館で働いて

青野 のぞみ

私が勤めている佐野東石美術館は、1980年に佐野の市街地に開館し、以後、街の移り変わりを見守ってきました。しかし残念ながら、当館のことをご存じない方もいらっしゃると思います。時折「ここに美術館があるのを知らなかつた」「ずっと佐野に住んでいるけど初めて来た」というお声をいただきます。そのたびにもっと頑張らなければという思いと、初めての方が来てくれたという喜びを感じます。帰り際に「もっと早く知っていたらよかった。また来ます。」と言っていただけたときには心の中でガッツポーズをしています。

「博物館・美術館」というとどうしても敷居の高いイメージが強く、専門的な知識が求められる特別な空間とを感じる方が多いのではないのでしょうか。芸術はなくてもいいと思われ方もいらっしゃるかもしれませんが、それでも美術品の鑑賞は何かしらの感情が動かされる機会であるはずで、何を良いと思うかは個人の感じ方の違いで、そこには知識の深さや観方の善し悪しは関係ありません。

芸術に触れることで気分転換ができたり、気持ちが落ち着いたりします。だからこそ、より多くの方にとって芸術を気軽に楽しめる場所を提供することが、佐野の市街地だけでも一歩入ると静かで落ち着いた感じのある空間を提供できる当館の役割だと思っています。私個人としても、タイトルや内容に工夫を凝らし、一人でも多くの方に足を運んでいただけるような企画展示を開催することが役割だと思っております。市民の皆様への心よりどこかの一息つけるそういう場所であり続けたいです。



プロフィール
青野 のぞみ

2017年尚美学園大学芸術情報学部卒業。2018年に東京石灰工業株式会社が運営する佐野東石美術館に入社。現在、学芸員として勤務。

Pick up

文化に関することを仲間と一緒に楽しみたい方はこちら！

参加者募集!

文化振興事業団 友の会

何か文化的な活動がしたい…そんな思いをお持ちの方いらっしゃいませんか？友の会は、参加者の皆さん自身で作るグループ活動の場です。

佐野の歴史や文化を探求する be 文活 フレンズ
仲間と一緒に歴史や文化の探求



フィールドワークの様子
1 浅沼旧道を辿ってみよう
2 唐沢山の宮界石標を巡る

メンバーより

幅広い年齢層のメンバーで活動しています。何をするかはメンバーの話し合いで決めています。活動の原動力は「佐野の歴史や文化をもっと探求したい」という思いです。一緒に佐野を楽しみましょう！

現在、2つのグループが活動しています

イベントを企画・運営する S・C フラワーズ

楽しくイベントに参画



1 美術館コンサート
2 博物館コンサート
3 打ち合せの様子

メンバーより

事業団のイベントや講座の運営、企画をしているグループです。グループで活動したい、文化活動に興味があるメンバーが集まっています。和気あいあいとした雰囲気楽しんで活動をしています。一緒に活動しませんか？

メンバー募集中です！お問合せは事務局 (55-5666) まで

Pick up

佐野市の文化財の調査・整備・活用を行っています

国指定史跡 唐沢山城跡の調査・整備

佐野市内には、後世に伝えるべく史跡や貴重な歴史・文化遺産が多数所在しています。事業団は、遺跡や歴史資料などの文化財を調査・活用し、歴史・文化的環境を促進する事業を行っています。

令和4年度は、崩落の危機に瀕している本丸虎口石垣の積み直しのため、佐野市から委託を受け、発掘調査と積み直し作業の指導・監督及びドローンによる撮影等の業務を実施しました。



本丸方面全景 (西側の二ノ丸上空から)

before



崩落の危険がある石垣を取り外した後の調査作業

after



積み直し整備後の本丸虎口の北側石垣

Pick up

事業団は佐野市で芸術・文化活動を行っている団体を応援します！

令和6年度 芸術・文化活動助成事業の募集

記念コンサートを開催したい！

作品を見てもらいたい！

でも、資金がない…

そんな時、活用してみませんか？

▶ 概要 文化生活的充実を図るため、芸術・文化活動や地域の伝統文化の保存継承活動を行う団体に助成をします。地域の特色を活かし、個性豊かな文化を創造する事業や、無形民俗文化財を守り継ぐ取り組みを応援します。

▶ 応募期間 令和5年10月27日(金)まで
▶ 助成金額 5万円から15万円(事業費の2分の1以内)
▶ 応募方法 所定の用紙で申請してください。尚、5万円の助成を受ける場合に限り、随時交付申請を受け付けています。申請後、審査があります。

Q&A

❶ ① どんな団体が申請できるの？ …活動の本拠が佐野市内にあり、3つの条件を満たす団体が申請できます。

- 1 一定の活動実績があり、助成対象となる事業を完遂できる見込みがある。
- 2 定款や規約・会則などがあり、会計経理が明確で過去の決算書や活動実績が提出できる。
- 3 5人以上の会員で構成されている。

※3つの条件を満たしても、企業や学校のサークル・部活動など対象とならない団体があります。

❶ ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ㏀ ㏁ ㏂ ㏃ ㏄ ㏅ ㏆ ㏇ ㏈ ㏉ ㏊ ㏋ ㏌ ㏍ ㏎ ㏏ ㏐ ㏑ ㏒ ㏓ ㏔ ㏕ ㏖ ㏗ ㏘ ㏙ ㏚ ㏛ ㏜ ㏝ ㏞ ㏟ ㏠ ㏡ ㏢ ㏣ ㏤ ㏥ ㏦ ㏧ ㏨ ㏩ ㏪ ㏫ ㏬ ㏭ ㏮ ㏯ ㏰ ㏱ ㏲ ㏳ ㏴ ㏵ ㏶ ㏷ ㏸ ㏹ ㏺ ㏻ ㏼ ㏽ ㏾ ㏿ 㐀 㐁 㐂 㐃 㐄 㐅 㐆 㐇 㐈 㐉 㐊 㐋 㐌 㐍 㐎 㐏 㐐 㐑 㐒 㐓 㐔 㐕 㐖 㐗 㐘 㐙 㐚 㐛 㐜 㐝 㐞 㐟 㐠 㐡 㐢 㐣 㐤 㐥 㐦 㐧 㐨 㐩 㐪 㐫 㐬 㐭 㐮 㐯 㐰 㐱 㐲 㐳 㐴 㐵 㐶 㐷 㐸 㐹 㐺 㐻 㐼 㐽 㐾 㐿 㑀 㑁 㑂 㑃 㑄 㑅 㑆 㑇 㑈 㑉 㑊 㑋 㑌 㑍 㑎 㑏 㑐 㑑 㑒 㑓 㑔 㑕 㑖 㑗 㑘 㑙 㑚 㑛 㑜 㑝 㑞 㑟 㑠 㑡 㑢 㑣 㑤 㑥 㑦 㑧 㑨 㑩 㑪 㑫 㑬 㑭 㑮 㑯 㑰 㑱 㑲 㑳 㑴 㑵 㑶 㑷 㑸 㑹 㑺 㑻 㑼 㑽 㑾 㑿 㒀 㒁 㒂 㒃 㒄 㒅 㒆 㒇 㒈 㒉 㒊 㒋 㒌 㒍 㒎 㒏 㒐 㒑 㒒 㒓 㒔 㒕 㒖 㒗 㒘 㒙 㒚 㒛 㒜 㒝 㒞 㒟 㒠 㒡 㒢 㒣 㒤 㒥 㒦 㒧 㒨 㒩 㒪 㒫 㒬 㒭 㒮 㒯 㒰 㒱 㒲 㒳 㒴 㒵 㒶 㒷 㒸 㒹 㒺 㒻 㒼 㒽 㒾 㒿 㓀 㓁 㓂 㓃 㓄 㓅 㓆 㓇 㓈 㓉 㓊 㓋 㓌 㓍 㓎 㓏 㓐 㓑 㓒 㓓 㓔 㓕 㓖 㓗 㓘 㓙 㓚 㓛 㓜 㓝 㓞 㓟 㓠 㓡 㓢 㓣 㓤 㓥 㓦 㓧 㓨 㓩 㓪 㓫 㓬 㓭 㓮 㓯 㓰 㓱 㓲 㓳 㓴 㓵 㓶 㓷 㓸 㓹 㓺 㓻 㓼 㓽 㓾 㓿 㔀 㔁 㔂 㔃 㔄 㔅 㔆 㔇 㔈 㔉 㔊 㔋 㔌 㔍 㔎 㔏 㔐 㔑 㔒 㔓 㔔 㔕 㔖 㔗 㔘 㔙 㔚 㔛 㔜 㔝 㔞 㔟 㔠 㔡 㔢 㔣 㔤 㔥 㔦 㔧 㔨 㔩 㔪 㔫 㔬 㔭 㔮 㔯 㔰 㔱 㔲 㔳 㔴 㔵 㔶 㔷 㔸 㔹 㔺 㔻 㔼 㔽 㔾 㔿 㕀 㕁 㕂 㕃 㕄 㕅 㕆 㕇 㕈 㕉 㕊 㕋 㕌 㕍 㕎 㕏 㕐 㕑 㕒 㕓 㕔 㕕 㕖 㕗 㕘 㕙 㕚 㕛 㕜 㕝 㕞 㕟 㕠 㕡 㕢 㕣 㕤 㕥 㕦 㕧 㕨 㕩 㕪 㕫 㕬 㕭 㕮 㕯 㕰 㕱 㕲 㕳 㕴 㕵 㕶 㕷 㕸 㕹 㕺 㕻 㕼 㕽 㕾 㕿 㖀 㖁 㖂 㖃 㖄 㖅 㖆 㖇 㖈 㖉 㖊 㖋 㖌 㖍 㖎 㖏 㖐 㖑 㖒 㖓 㖔 㖕 㖖 㖗 㖘 㖙 㖚 㖛 㖜 㖝 㖞 㖟 㖠 㖡 㖢 㖣 㖤 㖥 㖦 㖧 㖨 㖩 㖪 㖫 㖬 㖭 㖮 㖯 㖰 㖱 㖲 㖳 㖴 㖵 㖶 㖷 㖸 㖹 㖺 㖻 㖼 㖽 㖾 㖿 㗀 㗁 㗂 㗃 㗄 㗅 㗆 㗇 㗈 㗉 㗊 㗋 㗌 㗍 㗎 㗏 㗐 㗑 㗒 㗓 㗔 㗕 㗖 㗗 㗘 㗙 㗚 㗛 㗜 㗝 㗞 㗟 㗠 㗡 㗢 㗣 㗤 㗥 㗦 㗧 㗨 㗩 㗪 㗫 㗬 㗭 㗮 㗯 㗰 㗱 㗲 㗳 㗴 㗵 㗶 㗷 㗸 㗹 㗺 㗻 㗼 㗽 㗾 㗿 㘀 㘁 㘂 㘃 㘄 㘅 㘆 㘇 㘈 㘉 㘊 㘋 㘌 㘍 㘎 㘏 㘐 㘑 㘒 㘓 㘔 㘕 㘖 㘗 㘘 㘙 㘚 㘛 㘜 㘝 㘞 㘟 㘠 㘡 㘢 㘣 㘤 㘥 㘦 㘧 㘨 㘩 㘪 㘫 㘬 㘭 㘮 㘯 㘰 㘱 㘲 㘳 㘴 㘵 㘶 㘷 㘸 㘹 㘺 㘻 㘼 㘽 㘾 㘿 㙀 㙁 㙂 㙃 㙄 㙅 㙆 㙇 㙈 㙉 㙊 㙋 㙌 㙍 㙎 㙏 㙐 㙑 㙒 㙓 㙔 㙕 㙖 㙗 㙘 㙙 㙚 㙛 㙜 㙝 㙞 㙟 㙠 㙡 㙢 㙣 㙤 㙥 㙦 㙧 㙨 㙩 㙪 㙫 㙬 㙭 㙮 㙯 㙰 㙱 㙲 㙳 㙴 㙵 㙶 㙷 㙸 㙹 㙺 㙻 㙼 㙽 㙾 㙿 㚀 㚁 㚂 㚃 㚄 㚅 㚆 㚇 㚈 㚉 㚊 㚋 㚌 㚍 㚎 㚏 㚐 㚑 㚒 㚓 㚔 㚕 㚖 㚗 㚘 㚙 㚚 㚛 㚜 㚝 㚞 㚟 㚠 㚡 㚢 㚣 㚤 㚥 㚦 㚧 㚨 㚩 㚪 㚫 㚬 㚭 㚮 㚯 㚰 㚱 㚲 㚳 㚴 㚵 㚶 㚷 㚸 㚹 㚺 㚻 㚼 㚽 㚾 㚿 㜀 㜁 㜂 㜃 㜄 㜅 㜆 㜇 㜈 㜉 㜊 㜋 㜌 㜍 㜎 㜏 㜐 㜑 㜒 㜓 㜔 㜕 㜖 㜗 㜘 㜙 㜚 㜛 㜜 㜝 㜞 㜟 㜠 㜡 㜢 㜣 㜤 㜥 㜦 㜧 㜨 㜩 㜪 㜫 㜬 㜭 㜮 㜯 㜰 㜱 㜲 㜳 㜴 㜵 㜶 㜷 㜸 㜹 㜺 㜻 㜼 㜽 㜾 㜿 㝀 㝁 㝂 㝃 㝄 㝅 㝆 㝇 㝈 㝉 㝊 㝋 㝌 㝍 㝎 㝏 㝐 㝑 㝒 㝓 㝔 㝕 㝖 㝗 㝘 㝙 㝚 㝛 㝜 㝝 㝞 㝟 㝠 㝡 㝢 㝣 㝤 㝥 㝦 㝧 㝨 㝩 㝪 㝫 㝬 㝭 㝮 㝯 㝰 㝱 㝲 㝳 㝴 㝵 㝶 㝷 㝸 㝹 㝺 㝻 㝼 㝽 㝾 㝿 㞀 㞁 㞂 㞃 㞄 㞅 㞆 㞇 㞈 㞉 㞊 㞋 㞌 㞍 㞎 㞏 㞐 㞑 㞒 㞓 㞔 㞕 㞖 㞗 㞘 㞙 㞚 㞛 㞜 㞝 㞞 㞟 㞠 㞡 㞢 㞣 㞤 㞥 㞦 㞧 㞨 㞩 㞪 㞫 㞬 㞭 㞮 㞯 㞰 㞱 㞲 㞳 㞴 㞵 㞶 㞷 㞸 㞹 㞺 㞻 㞼 㞽 㞾 㞿 㟀 㟁 㟂 㟃 㟄 㟅 㟆 㟇 㟈 㟉 㟊 㟋 㟌 㟍 㟎 㟏 㟐 㟑 㟒 㟓 㟔 㟕 㟖 㟗 㟘 㟙 㟚 㟛 㟜 㟝 㟞 㟟 㟠 㟡 㟢 㟣 㟤 㟥 㟦 㟧 㟨 㟩 㟪 㟫 㟬 㟭 㟮 㟯 㟰 㟱 㟲 㟳 㟴 㟵 㟶 㟷 㟸 㟹 㟺 㟻 㟼 㟽 㟾 㟿 㠀 㠁 㠂 㠃 㠄 㠅 㠆 㠇 㠈 㠉 㠊 㠋 㠌 㠍 㠎 㠏 㠐 㠑 㠒 㠓 㠔 㠕 㠖 㠗 㠘 㠙 㠚 㠛 㠜 㠝 㠞 㠟 㠠 㠡 㠢 㠣 㠤 㠥 㠦 㠧 㠨 㠩 㠪 㠫 㠬 㠭 㠮 㠯 㠰 㠱 㠲 㠳 㠴 㠵 㠶 㠷 㠸 㠹 㠺 㠻 㠼 㠽 㠾 㠿 㡀 㡁 㡂 㡃 㡄 㡅 㡆 㡇 㡈 㡉 㡊 㡋 㡌 㡍 㡎 㡏 㡐 㡑 㡒 㡓 㡔 㡕 㡖 㡗 㡘 㡙 㡚 㡛 㡜 㡝 㡞 㡟 㡠 㡡 㡢 㡣 㡤 㡥 㡦 㡧 㡨 㡩 㡪 㡫 㡬 㡭 㡮 㡯 㡰 㡱 㡲 㡳 㡴 㡵 㡶 㡷 㡸 㡹 㡺 㡻 㡼 㡽 㡾 㡿 㢀 㢁 㢂 㢃 㢄 㢅 㢆 㢇 㢈 㢉 㢊 㢋 㢌 㢍 㢎 㢏 㢐 㢑 㢒 㢓 㢔 㢕 㢖 㢗 㢘 㢙 㢚 㢛 㢜 㢝 㢞 㢟 㢠 㢡 㢢 㢣 㢤 㢥 㢦 㢧 㢨 㢩 㢪 㢫 㢬 㢭 㢮 㢯 㢰 㢱 㢲 㢳 㢴 㢵 㢶 㢷 㢸 㢹 㢺 㢻 㢼 㢽 㢾 㢿 㣀 㣁 㣂 㣃 㣄 㣅 㣆 㣇 㣈 㣉 㣊 㣋 㣌 㣍 㣎 㣏 㣐 㣑 㣒 㣓 㣔 㣕 㣖 㣗 㣘 㣙 㣚 㣛 㣜 㣝 㣞 㣟 㣠 㣡 㣢 㣣 㣤 㣥 㣦 㣧 㣨 㣩 㣪 㣫 㣬 㣭 㣮 㣯 㣰 㣱 㣲 㣳 㣴 㣵 㣶 㣷 㣸 㣹 㣺 㣻 㣼 㣽 㣾 㣿 㤀 㤁 㤂 㤃 㤄 㤅 㤆 㤇 㤈 㤉 㤊 㤋 㤌 㤍 㤎 㤏 㤐 㤑 㤒 㤓 㤔 㤕 㤖 㤗 㤘 㤙 㤚 㤛 㤜 㤝 㤞 㤟 㤠 㤡 㤢 㤣 㤤 㤥 㤦 㤧 㤨 㤩 㤪 㤫 㤬 㤭 㤮 㤯 㤰 㤱 㤲 㤳 㤴 㤵 㤶 㤷 㤸 㤹 㤺 㤻 㤼 㤽 㤾 㤿 㥀 㥁 㥂 㥃 㥄 㥅 㥆 㥇 㥈 㥉 㥊 㥋 㥌 㥍 㥎 㥏 㥐 㥑 㥒 㥓 㥔 㥕 㥖 㥗 㥘 㥙 㥚 㥛 㥜 㥝 㥞 㥟 㥠 㥡 㥢 㥣 㥤 㥥 㥦 㥧 㥨 㥩 㥪 㥫 㥬 㥭 㥮 㥯 㥰 㥱 㥲 㥳 㥴 㥵 㥶 㥷 㥸 㥹 㥺 㥻 㥼 㥽 㥾 㥿 㦀 㦁 㦂 㦃 㦄 㦅 㦆 㦇 㦈 㦉 㦊 㦋 㦌 㦍 㦎 㦏 㦐 㦑 㦒 㦓 㦔 㦕 㦖 㦗 㦘 㦙 㦚 㦛 㦜 㦝 㦞 㦟 㦠 㦡 㦢 㦣 㦤 㦥 㦦 㦧 㦨 㦩 㦪 㦫 㦬 㦭 㦮 㦯 㦰 㦱 㦲 㦳 㦴 㦵 㦶 㦷 㦸 㦹 㦺 㦻 㦼 㦽 㦾 㦿 㧀 㧁 㧂 㧃 㧄 㧅 㧆 㧇 㧈 㧉 㧊 㧋 㧌 㧍 㧎 㧏 㧐 㧑 㧒 㧓 㧔 㧕 㧖 㧗 㧘 㧙 㧚 㧛 㧜 㧝 㧞 㧟 㧠 㧡 㧢 㧣 㧤 㧥 㧦 㧧 㧨 㧩 㧪 㧫 㧬 㧭 㧮 㧯 㧰 㧱 㧲 㧳 㧴 㧵 㧶 㧷 㧸 㧹 㧺 㧻 㧼 㧽 㧾 㧿 㨀 㨁 㨂 㨃 㨄 㨅 㨆 㨇 㨈 㨉 㨊 㨋 㨌 㨍 㨎 㨏 㨐 㨑 㨒 㨓 㨔 㨕 㨖 㨗 㨘 㨙 㨚 㨛 㨜 㨝 㨞 㨟 㨠 㨡 㨢 㨣 㨤 㨥 㨦 㨧 㨨 㨩 㨪 㨫 㨬 㨭 㨮 㨯 㨰 㨱 㨲 㨳 㨴 㨵 㨶 㨷 㨸 㨹 㨺 㨻 㨼 㨽 㨾 㨿 㩀 㩁 㩂 㩃 㩄 㩅 㩆 㩇 㩈 㩉 㩊 㩋 㩌 㩍 㩎 㩏 㩐 㩑 㩒 㩓 㩔 㩕 㩖 㩗 㩘 㩙 㩚 㩛 㩜 㩝 㩞 㩟 㩠 㩡 㩢 㩣 㩤 㩥 㩦 㩧 㩨 㩩 㩪 㩫 㩬 㩭 㩮 㩯 㩰 㩱 㩲 㩳 㩴 㩵 㩶 㩷 㩸 㩹 㩺 㩻 㩼 㩽 㩾 㩿 㪀 㪁 㪂 㪃 㪄 㪅 㪆 㪇 㪈 㪉 㪊 㪋 㪌 㪍 㪎 㪏 㪐 㪑 㪒 㪓 㪔 㪕 㪖 㪗 㪘 㪙 㪚 㪛 㪜 㪝 㪞 㪟 㪠 㪡 㪢 㪣 㪤 㪥 㪦 㪧 㪨 㪩 㪪 㪫 㪬 㪭 㪮 㪯 㪰 㪱 㪲 㪳 㪴 㪵 㪶 㪷 㪸 㪹 㪺 㪻 㪼 㪽 㪾 㪿 㫀 㫁 㫂 㫃 㫄 㫅 㫆 㫇 㫈 㫉 㫊 㫋 㫌 㫍 㫎 㫏 㫐 㫑 㫒 㫓 㫔 㫕 㫖 㫗 㫘 㫙 㫚 㫛 㫜 㫝 㫞 㫟 㫠 㫡 㫢 㫣 㫤 㫥 㫦 㫧 㫨 㫩 㫪 㫫 㫬 㫭 㫮 㫯 㫰 㫱 㫲 㫳 㫴 㫵 㫶 㫷 㫸 㫹 㫺 㫻 㫼 㫽 㫾 㫿 㬀 㬁 㬂 㬃 㬄 㬅 㬆 㬇 㬈 㬉 㬊 㬋 㬌 㬍 㬎 㬏 㬐 㬑 㬒 㬓 㬔 㬕 㬖 㬗 㬘 㬙 㬚 㬛 㬜 㬝 㬞 㬟 㬠 㬡 㬢 㬣 㬤 㬥 㬦 㬧 㬨 㬩 㬪 㬫 㬬 㬭 㬮 㬯 㬰 㬱 㬲 㬳 㬴 㬵 㬶 㬷 㬸 㬹 㬺 㬻 㬼 㬽 㬾 㬿 㭀 㭁 㭂 㭃 㭄 㭅 㭆 㭇 㭈 㭉 㭊 㭋 㭌 㭍 㭎 㭏 㭐 㭑 㭒 㭓 㭔 㭕 㭖 㭗 㭘 㭙 㭚 㭛 㭜 㭝 㭞 㭟 㭠 㭡 㭢 㭣 㭤 㭥 㭦 㭧 㭨 㭩 㭪 㭫 㭬 㭭 㭮 㭯 㭰 㭱 㭲 㭳 㭴 㭵 㭶 㭷 㭸 㭹 㭺 㭻 㭼 㭽 㭾 㭿 㮀 㮁 㮂 㮃 㮄 㮅 㮆 㮇 㮈 㮉 㮊 㮋 㮌 㮍 㮎 㮏 㮐 㮑 㮒 㮓 㮔 㮕 㮖 㮗 㮘 㮙 㮚 㮛 㮜 㮝 㮞 㮟 㮠 㮡 㮢 㮣 㮤 㮥 㮦 㮧 㮨 㮩 㮪 㮫 㮬 㮭 㮮 㮯 㮰 㮱 㮲 㮳 㮴 㮵 㮶 㮷 㮸 㮹 㮺 㮻 㮼 㮽 㮾 㮿 㯀 㯁 㯂 㯃 㯄 㯅 㯆 㯇 㯈 㯉 㯊 㯋 㯌 㯍 㯎 㯏 㯐 㯑 㯒 㯓 㯔 㯕 㯖 㯗 㯘 㯙 㯚 㯛 㯜 㯝 㯞 㯟 㯠 㯡 㯢 㯣 㯤 㯥 㯦 㯧 㯨 㯩 㯪 㯫 㯬 㯭 㯮 㯯 㯰 㯱 㯲 㯳 㯴 㯵 㯶 㯷 㯸 㯹 㯺 㯻 㯼 㯽 㯾 㯿 㰀 㰁 㰂 㰃 㰄 㰅 㰆 㰇 㰈 㰉 㰊 㰋 㰌 㰍 㰎 㰏 㰐 㰑 㰒 㰓 㰔 㰕 㰖 㰗 㰘 㰙 㰚 㰛 㰜 㰝 㰞 㰟 㰠 㰡 㰢 㰣 㰤 㰥 㰦 㰧 㰨 㰩 㰪 㰫 㰬 㰭 㰮 㰯 㰰 㰱 㰲 㰳 㰴 㰵 㰶 㰷 㰸 㰹 㰺 㰻 㰼 㰽 㰾 㰿 㱀 㱁 㱂 㱃 㱄 㱅 㱆 㱇 㱈 㱉 㱊 㱋 㱌 㱍 㱎 㱏 㱐 㱑 㱒 㱓 㱔 㱕 㱖 㱗 㱘 㱙 㱚 㱛 㱜 㱝 㱞 㱟 㱠 㱡 㱢 㱣 㱤 㱥 㱦 㱧 㱨 㱩 㱪 㱫 㱬 㱭 㱮 㱯 㱰 㱱 㱲 㱳 㱴 㱵 㱶 㱷 㱸 㱹 㱺 㱻 㱼 㱽 㱾 㱿 㲀 㲁 㲂 㲃 㲄 㲅 㲆 㲇 㲈 㲉 㲊 㲋 㲌 㲍 㲎 㲏 㲐 㲑 㲒 㲓 㲔 㲕 㲖 㲗 㲘 㲙 㲚 㲛 㲜 㲝 㲞 㲟 㲠 㲡 㲢 㲣 㲤 㲥 㲦 㲧 㲨 㲩 㲪 㲫 㲬 㲭 㲮 㲯 㲰 㲱 㲲 㲳 㲴 㲵 㲶 㲷 㲸 㲹 㲺 㲻 㲼 㲽 㲾 㲿 㳀 㳁 㳂 㳃 㳄 㳅 㳆 㳇 㳈 㳉 㳊 㳋 㳌 㳍 㳎 㳏 㳐 㳑 㳒 㳓 㳔 㳕 㳖 㳗 㳘 㳙 㳚 㳛 㳜 㳝 㳞 㳟 㳠 㳡 㳢 㳣 㳤 㳥 㳦 㳧 㳨 㳩 㳪 㳫 㳬 㳭 㳮 㳯 㳰 㳱 㳲 㳳 㳴 㳵 㳶 㳷 㳸 㳹 㳺 㳻 㳼 㳽 㳾 㳿 㴀 㴁 㴂 㴃 㴄 㴅 㴆 㴇 㴈 㴉 㴊 㴋 㴌 㴍 㴎 㴏 㴐 㴑 㴒 㴓 㴔 㴕 㴖 㴗 㴘 㴙 㴚 㴛 㴜 㴝 㴞 㴟 㴠 㴡 㴢 㴣 㴤 㴥 㴦 㴧 㴨 㴩 㴪 㴫 㴬 㴭 㴮 㴯 㴰 㴱 㴲 㴳 㴴 㴵 㴶 㴷 㴸 㴹 㴺 㴻 㴼 㴽 㴾 㴿 㵀 㵁 㵂 㵃 㵄 㵅 㵆 㵇 㵈 㵉 㵊 㵋 㵌 㵍 㵎 㵏 㵐 㵑 㵒 㵓 㵔 㵕 㵖 㵗 㵘 㵙 㵚 㵛 㵜 㵝 㵞 㵟 㵠 㵡 㵢 㵣 㵤 㵥 㵦 㵧 㵨 㵩 㵪 㵫 㵬 㵭 㵮 㵯 㵰 㵱 㵲 㵳 㵴 㵵 㵶 㵷 㵸 㵹 㵺 㵻 㵼 㵽 㵾 㵿 㶀 㶁 㶂 㶃 㶄 㶅 㶆 㶇 㶈 㶉 㶊 㶋 㶌 㶍 㶎 㶏 㶐 㶑 㶒 㶓 㶔 㶕 㶖 㶗 㶘 㶙 㶚 㶛 㶜 㶝 㶞 㶟 㶠 㶡 㶢 㶣 㶤 㶥 㶦 㶧 㶨 㶩 㶪 㶫 㶬 㶭 㶮 㶯 㶰 㶱 㶲 㶳 㶴 㶵 㶶 㶷 㶸 㶹 㶺 㶻 㶼 㶽 㶾 㶿 㷀 㷁 㷂 㷃 㷄 㷅 㷆 㷇 㷈 㷉 㷊 㷋 㷌 㷍 㷎 㷏 㷐 㷑 㷒 㷓 㷔 㷕 㷖 㷗 㷘 㷙 㷚 㷛 㷜 㷝 㷞 㷟 㷠 㷡 㷢 㷣 㷤 㷥 㷦 㷧 㷨 㷩 㷪 㷫 㷬 㷭 㷮 㷯 㷰 㷱 㷲 㷳 㷴 㷵 㷶 㷷 㷸 㷹 㷺 㷻 㷼 㷽 㷾 㷿 㸀 㸁 㸂 㸃 㸄 㸅 㸆 㸇 㸈 㸉 㸊 㸋 㸌 㸍 㸎 㸏 㸐 㸑 㸒 㸓 㸔 㸕 㸖 㸗 㸘 㸙 㸚 㸛 㸜 㸝 㸞 㸟 㸠 㸡 㸢 㸣 㸤 㸥 㸦 㸧 㸨 㸩 㸪 㸫 㸬 㸭 㸮 㸯 㸰 㸱 㸲 㸳 㸴 㸵 㸶 㸷 㸸 㸹 㸺 㸻 㸼 㸽 㸾 㸿 㹀 㹁 㹂 㹃 㹄 㹅 㹆 㹇 㹈 㹉 㹊 㹋 㹌 㹍 㹎 㹏 㹐 㹑 㹒 㹓 㹔 㹕 㹖 㹗 㹘 㹙 㹚 㹛 㹜 㹝 㹞 㹟 㹠 㹡 㹢 㹣 㹤 㹥 㹦 㹧 㹨 㹩 㹪 㹫 㹬 㹭 㹮

イベント
募集の
ご案内

お問合せ
お申込み

公益財団法人 佐野市民文化振興事業団

〒327-0003 栃木県佐野市大橋町 2047 (佐野市郷土博物館内)
TEL 0283-55-5666 FAX 0283-55-5699
HP <https://kagayaki.sanocity.jp/> E-mail:bunka@sctv.jp

参加を
お待ちしております!

文化活動セミナー

魅力あふれる佐野の文化!グループワークで探求しよう!



ファイルドワーク
活動の発表

- 日時 ① 9月24日(日) 佐野のいいところ座談会
内容 テーマ、グループ作り
② 10月 8日(日) グループ活動経過報告会
③ 11月 5日(日) グループ活動報告会
各回とも午後2時~4時 計3回
場所 佐野市郷土博物館講座室 ほか
定員 文化的な活動に興味のある方 20人
参加料 無料
申込方法 9月5日(火) 午前9時より電話受付

セミナーの内容

佐野の文化、芸術、歴史などのテーマを事業団友の会のメンバーと一緒にグループ活動をしながら探求します。

グループ活動の主なテーマ

- 趣ある景観を探そう! 佐野の大正・昭和レトロめぐり
- あの有名俳優の出演作! 佐野の映画・ドラマロケ地を巡ろう
- 田中正造、井伊直弼 etc 佐野ゆかり・偉人の足あとを探そう

博物館コンサート ~歴史に包まれ音楽を~

郷土博物館の企画展&マリンバの響き

- 日時 10月29日(日)
開場 午後1時30分~
開演 午後2時
場所 佐野市郷土博物館
1階展示ホール
定員 40人
入場料 800円※別途、秋の企画展の入館料をいただきます。



樋口さゆりさん

申込方法 9月12日(火)
午前9時より電話受付

当日演奏曲(予定)

- ・ハチャトゥリアン作曲
パレエ音楽《ガイヌ》より
「剣の舞」「レスギンカ」
- ・ヨハン・シュトラウスII世作曲
トリッチ・トラッチ・ポルカ
- ・秋の唱歌 ほか



日比彩湖さん

打楽器奏者として活躍中のお2人です!
テレビ番組「ららら」クラシック
「題名のない音楽会」などに出演

演奏者プロフィール

- 樋口さゆりさん 佐野市出身。東京藝術大学音楽学部
器楽科打楽器専攻を経て、同大学院修了
日比彩湖さん 愛知県出身。東京藝術大学音楽学部器
楽科打楽器専攻を卒業

午後1時までに来館された方に
企画展の説明案内(15分程度)があります。

のぞいてみてね
ホームページ



ホームページ
QRコード

情報発信
してます!

文化や芸術に関する情報
が盛りたくさん!講座やイ
ベントの最新情報、活動レ
ポート、博物館情報 etc...
見どころいっぱい!

フォローしてね
Twitter



ツイッター
QRコード

参加者
募集!

文化振興事業団 友の会

詳しくは
6ページへ

編集後記
佐野市郷土博物館の指定管理者となり、半年になります。佐野の文化の奥深さを来館されるお客様に感じてもらえるよう試行錯誤をするともに、積極的に自身が学んでいくことの大切さを感じます。自身の学びが佐野の文化振興へ繋がるよう、努力を続けたいと思います。(荒川)

令和6年度
芸術・文化活動
助成事業募集
当事業団では、芸術・文化活動や地域の伝統文化の保存継承を支援します。
詳しくは
6ページへ

栃木県伝統工芸品 栃木鬼瓦 ~伝統の技術を知る~

佐野再発見!鬼瓦づくりを学び体験しよう!



- 日時 ① 11月19日(日) 野州粘土瓦について知る
内容 ② 12月 3日(日) 工房を見に行こう!
③ 12月10日(日) 粘土小物づくり体験
各回とも午後2時~4時30分 計3回

場所 ①③佐野市郷土博物館
②山菊鬼瓦店(佐野市吉水町)

- 講師 栃木県伝統工芸士 山上 菊三 さん
定員 16人
参加料 1,500円(材料費含む)
申込方法 9月26日(火) 午前9時より電話受付



粘土小物の
作例

講座の内容

郷土の特産品として名高い野州粘土瓦について学びます。栃木県伝統工芸品の栃木鬼瓦を製造する山上さんを講師にお招きし、佐野の伝統文化を再発見します。

※イベント、講座などは定員になり次第、受付を終了します。また、内容に変更がある場合はホームページ等でお知らせします。